

第1回 公共建築工事積算研究会 積算単価の内訳把握等に向けた検討WG 議事概要

【議事】

- (1) 公共建築工事積算研究会 積算単価の内訳把握等に向けた検討WG(仮称) 運営要領(案)について
- (2) 公共建築工事積算研究会におけるWGについて
- (3) 公共建築工事の積算基準の概要について
- (4) 課題と検討の方向性(案)について
- (5) 今後の予定について

【議事概要】

議事(1)、議事(2) 関係

- 事務局より運営要領の案及びWGの概要について説明
- 異議なく了解が得られた。

議事(3)、議事(4) 関係

- 事務局より公共建築工事の積算基準の概要、及び課題と検討方向性(案)について説明。
(質疑)
- 検討の対象となる工種は何か。
- 材工一式の積算単価を適用している工種の中から、対象を検討する。
- 積算単価を見直した場合、従前の積算単価の取扱いや内訳書への記載方法はどの様に変更されるのか。
- 今後の検討の中で、詳細を整理する。
- 労務費の内訳の把握に向けた調査において、技能労働者の体制についても把握が必要ではないか。
- 調査の中で分析する。
- 積算単価の見直し後、積算の実務が煩雑とならないよう、留意していただきたい。
- ご指摘の点も留意しながら、検討する。

議事(5) 関係

- 事務局より今後の予定について説明

(以上)